

## 平成27年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：平成27年4月～平成28年3月

### 1. 学校概要

学校名 岡崎市立六ツ美中部小学校

種別  保育園・幼稚園  小学校  小中一貫教育  
 中学校  中高一貫教育  高等学校  
 教員養成  技術/職業教育  
 特別支援学校  その他 ( )

所在地 〒444-0244  
愛知県岡崎市下青野町井戸尻7-1

E-mail chubu@st.oklab.ed.jp

Website \_\_\_\_\_

児童生徒数 男子 172名 女子 160名 合計 332名  
 児童・生徒の年齢 6歳～12歳

### 2. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ( )

### 3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

めざす子供像を以下の表のように

#### めざす子ども像

- ・自分の身の回りにある諸問題を自分ごととしてとらえ、自ら問題を解決しようとする子ども
- ・他の子どもと関わり合う中で、考えを深めたり、新たな発見をしたりすることのできる子ども

- ① 日常生活から出るごみの分別  
「ごみの分別をしてみよう」
  - ・分別の種類は、こんなにたくさんあるんだ。
- ② 家庭で出る1週間のごみ調べ  
「家庭で出るごみを調査しよう」
  - ・出たごみは、どこに行くのだろう。
- ③ なぜたくさんの分別があるかについての話し合い  
「どうしてこんなに細かい分別が必要なのだろうか話し合おう」
  - ・リサイクルをするために分別をしているのかな。
- ④ ごみステーションの見学、ごみの行方の予想  
「ごみはどこへ、どのようにして運ばれるか？」
  - ・どこかに大きなごみ捨て場があるのかな。
- ⑤ 中央クリーンセンターの見学、見学のまとめ  
「ごみはどのように処理されているのだろうか。」
  - ・燃えるごみは、溶かすんだね。
  - ・不燃ごみの中には、直して売っているものもあるね。
- ⑥ 焼却灰の行方の予想  
「たくさんの焼却灰は、どこへ行くのだろうか。」
  - ・山に持って行って埋めるのかな。
- ⑦ 岡崎市の取り組みについての調べ学習  
「岡崎市のごみ問題の取り組みの変遷について調べよう」
  - ・平成12年から13年にかけて家庭ごみの量がへっているぞ。なぜかな。
- ⑧ これまでの学習のまとめ及び整理  
「今岡崎市では、どんなことが問題になっているのか整理をしてみよう」
  - ・ごみが今後も増えていることが問題じゃないかな。
  - ・一人一人ごみを出さないことが大切だね
- ⑨ 分別マナーをよくするための話し合い  
「岡崎市の市民の分別マナーをよくするためには、どうしたらよいか考えよう」
  - ・ポスターで呼びかけたらどうかな。
  - ・ごみステーションに立ち当番を作るといいよ。

- ⑩ 常滑市の取り組みについての調べ学習  
「可燃ごみを有料化している常滑市の取り組みを調べてみよう。」
- ・ごみ袋1枚50円は高い。
  - ・有料化してからごみの量が減っているぞ
- ⑪ ごみ減量に向けての対策を考える  
「ごみを減らすための対策を考えよう」
- ・ごみ袋の値段を高くするといいかな。
  - ・分別をもっと細かくするといいよ。
- ⑫ 岡崎市にあるごみの諸問題についての話し合い  
「ごみを減らすために、どのような対策をとるべきだろうか考えよう」
- ・常滑市のように、有料化すればごみが減ると思う。
  - ・コンポストの助成金など、もっと大きくアピールする必要があるそうだ。
- ⑬ ごみ減量についての計画と実践  
「4年2組の減量作戦をしよう」
- ・岡崎市に可燃ごみ有料化の提案をしよう。
  - ・生ごみを肥料にする活動をしよう。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他（ )